

平成31年度（令和元年度）事業報告書

当振興センターは、県内中小企業の中核的支援機関として、県内中小企業の経営基盤の強化を図るとともに、独自の技術、ノウハウを持った中小企業を育成するため、総合的に支援策を展開している。

平成31年度（令和元年度）は、新たな取組みとして、県産農林水産物を活用した商品の販路開拓促進を目的としたフードビジネスマッチング事業及び地域課題解決と創業促進を目的としたよかところ起業支援金事業を実施した。また、中小企業・小規模事業者のための経営相談所「福岡県よろず支援拠点」は、相談員の充実を図る等によりさらに利用者数を伸ばし、来訪相談者数、相談対応件数、課題解決件数について、5年連続で全国一となった。

平成31年度（令和元年度）中に実施した事業の概要は、次のとおりである。

I 公益目的事業

県内中小企業等の経営基盤の強化等を総合的に支援する事業を実施した。

1 情報提供事業

(1) 「ガイドブック」による中小企業支援施策の活用促進

中小企業が利用できる各種支援施策の活用を促進するため「中小企業施策活用ガイドブック」を作成し、経営指導員及び中小企業支援機関職員等の手引として、その活用を図った。併せて、新たにガイドブック掲載の施策を検索・絞込みできるスマートフォンにも対応したホームページを作成し、利便性の向上を図った。
作成部数：3,500部

(2) ホームページ・メールマガジンによる発信

① ホームページ

振興センターが実施する各種事業等の活動内容を紹介した。

② メールマガジン

振興センターの事業内容やビジネス情報等を、メールマガジンにより配信した。
週1回（定期）の他、随時配信 配信先：3,915件

(3) 情報誌の発行

振興センター事業の最新情報や国・県の中小企業関連施策等を掲載した情報誌「ビジネスサポートふくおか」を発行した。
発行回数：12回（月1回） 発行部数：1,600部

(4) 景気動向調査の実施

県内中小企業の現況を把握するため、四半期毎にモニター企業300社に対して景気動向調査を行い、その結果を情報誌「ビジネスサポートふくおか」に掲載した。

2 経営改善及び販路拡大等による支援

(1) よろず支援拠点運営事業

中小企業・小規模事業者に対する経営支援体制を強化するため、チーフコーディネーター1名及びコーディネーター38名を配置し、「総合的・先進的経営アドバイス」、事業者の課題に応じた適切な「チームの編成を通じた支援」、「的確な支援機関等の紹介」等の機能を有する「福岡県よろず支援拠点」を設置・運営した。

北九州・久留米・飯塚に設置している常設の相談窓口に加え、市町村や商工会議所・商工会等の支援機関と連携したよろず相談窓口をさらに拡充し、県内80か所、県外1か所において、中小企業・小規模事業者の経営相談に対応した。そのうち、69か所はテレビ電話システムを導入し、相談者の利便性向上を図った。さらに、中小企業・小規模事業者の多様なニーズに対応するため、コーディネーターを適宜入れ替えて補強するとともに、土日に加えて祝日も相談受付を行った。

また、中小企業・小規模事業者の経営に資するセミナーを開催するとともに、福岡県弁護士会及び日本政策金融公庫と連携し、合同相談を行った。

活動実績

指標	実績
相談対応件数	23,238件
来訪相談者数	15,711者
課題解決件数	1,311件
ネットワーク活動件数	2,201件
少人数セミナー実施回数	1,536回（参加者数5,673名）
出張相談会実施回数	762回（参加者数2,009名）

(2) 専門家派遣事業

一定期間にわたり現場で助言して支援を行う必要があるものについて、振興センターに登録している専門家（中小企業診断士、社会保険労務士等）を直接企業に派遣し、その課題解決のための指導を行った。

専門家派遣件数

業種	派遣企業数（実数）	派遣等延べ件数
製造業	19社	100件
卸売業	1社	3件
建設業	3社	15件
小売業	6社	23件
サービス業	16社	81件
計	45社	222件

(3) ふくおか6次産業化・農商工連携推進サポートセンター事業

企画推進員兼農商工連携アドバイザー5名を配置し、6次産業化・農商工連携に取り組む農林漁業者や中小企業者に対する支援を行った。

新商品・新サービスの開発に向けた事業計画策定から公的研究機関等の研究成果を活用した新商品・試作品開発などの支援を行うとともに、個別相談、交流会の開催により販路開拓までの総合的な支援を実施した。

交流会（6次産業化事業）

開催日	開催場所	内容	講師名	参加者数
令和元年8月29日	飯塚市役所多目的ホール	講演「出口を見据えた商品開発、販売計画 全ての基本は『開発の途中』～トライアンドエラーを繰り返せ～」、意見交換	6次産業化プランナー 安武 一征	25名
令和2年2月20日	中小企業振興センタービル	講演「消費者・販売者も喜ぶ商品づくり ～失敗から生まれた商品開発手法～」、事例発表、意見交換	6次産業化エグゼクティブプランナー 松田 高政 氏	56名
計				81名

(4) ふくおかフードビジネスマッチング事業

福岡県産農林水産物を活用した商品の開発や販路拡大を目的としたセミナー、ワークショップを開催し、食品製造事業者のノウハウの向上を図った。また、バイヤーを招聘した商談会・展示会を通じて福岡県産農林水産物を活用した商品の販路拡大を図った。

セミナー、ワークショップ（農商工連携事業）

開催日	開催場所	内容	講師	参加人数
令和元年7月2日、9月4日、10月1日、11月7日、1月7日	中小企業振興センタービル	成約率が高まる！商談会出展セミナー	ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター企画推進員 内場 幸広 福岡県よろず支援拠点コーディネーター 森 武志	61名
令和元年9月18日、10月9日、10月30日、11月20日	中小企業振興センタービル	一から始める商品開発ワークショップ	6次産業化プランナー 柚木 重信	16名

令和元年9月19日、10月17日、11月15日、11月27日、12月12日	中小企業振興センタービル 博多阪急うまか研究所	販路に合わせた商品改良ワークショップ	ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター企画推進員 田中 美智子 (株)阪急阪神百貨店 鳥越 久史 氏	7名
令和元年10月15日、10月29日、11月21日	中小企業振興センタービル	販路開拓ワークショップ	ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター企画推進員 田中 美智子	2名
令和元年 9月5日 9月18日 9月26日 10月3日 10月24日 10月31日 11月12日 11月21日 令和2年 1月9日 1月21日	南筑後普及指導センター 久留米普及指導センター 飯塚普及指導センター 八女普及指導センター 北九州普及指導センター 朝倉普及指導センター 京築普及指導センター 北筑前普及指導センター 福岡普及指導センター 田川普及指導センター	食品関連法改正セミナー	県保健福祉環境事務所、 県農林水産部担当者等	117名
令和元年9月13日	有限会社緑の農園 ケーキ工房	加工場視察研修	有限会社緑の農園 代表取締役 早瀬 憲一 氏	3名
令和元年11月5日	朝倉物産株式会社 手づくり工房スペランツァ	加工場視察研修	朝倉物産株式会社 代表取締役 花田 信一 氏	6名
		計		212名

商談会(地域資源活用促進事業)

開催日	開催場所	展示商談会名等	参加企業数	成果等
令和元年6月18日	中小企業振興センタービル	マンスリー商談会	20社	商談件数： 33件 成約件数： 3件

令和元年7月16日	中小企業振興センタービル	マンスリー商談会	12社	商談件数： 21件 成約件数： 4件
令和元年8月21日	中小企業振興センタービル	マンスリー商談会	16社	商談件数： 28件 成約件数： 2件
令和元年9月12日	中小企業振興センタービル	マンスリー商談会	13社	商談件数： 32件 成約件数： 11件
令和元年10月16日	中小企業振興センタービル	マンスリー商談会	10社	商談件数： 21件 成約件数： 1件
令和元年11月6日	中小企業振興センタービル	マンスリー商談会	7社	商談件数： 12件 成約件数： 4件
令和元年12月10日	中小企業振興センタービル	マンスリー商談会	14社	商談件数： 25件 成約件数： 6件
令和2年1月15日	中小企業振興センタービル	マンスリー商談会	9社	商談件数： 17件 成約件数： 3件
令和2年2月20日	中小企業振興センタービル	展示商談会	50社	商談件数： 323件 成約件数： 25件
計			151社	商談件数： 512件 成約件数： 59件

即売会（農商工連携事業）

開催日	開催場所	展示商談会名等	参加企業数	成果等
令和元年7月8日～10日	福岡県庁1階ロビー	福岡県6次化商品PR販売会	12社	売上金額： 435,820円
令和元年12月17日～19日	福岡県庁1階ロビー	福岡県6次化商品PR販売会	13社	売上金額： 371,150円
計			25社	売上金額： 806,970円

(5) 北部九州自動車産業競争力強化支援事業

① 自動車産業アドバイザー及びカーエレプロモーターによる支援

ダイハツ九州株式会社などの自動車メーカー現役出向者やOBを自動車産業アドバイザーとして配置し、豊富な知識と経験を活かし、県内中小企業に対する競争力向上や受注に関する助言指導、個別の取引あっせん等を実施し取引拡大の支援を行った。

また、カーエレクトロニクス専任として配置したカーエレプロモーターが電子・電装系分野に参入可能な県内企業の発掘等を行い、福岡県名古屋事務所駐在のカーエレプロモーターと連携して、保有する技術に応じた大手電子・電装系メーカーへの売込み等を行った。

項目	件数
企業訪問	848件
発注情報入手	30件
あっせん	63件

② 取引拡大の支援

(ア) 九州新技術・新工法展示商談会

トヨタ自動車株式会社本社にて、自動車産業への取引拡大等を目指す地元中小企業の優れた新技術や新工法により製造した加工品等を展示し、トヨタ自動車株式会社及びその関連部品メーカー等へ提案する展示商談会を実施した。

開催日	開催場所	展示企業		来場者数	商談結果 (福岡県)	
		出展総数	福岡県		取引可能 見込件数	取引成立 件数
令和元年11月28日、29日	トヨタ自動車(株)本社 (愛知県豊田市)	54社	29社	796名	39件 (15件)	2件 (1件)

(イ) 九州自動車部品現調化促進商談会

自動車の一次部品メーカー等と地元中小企業の取引拡大に向けた商談会を実施した。

また、併設して自動車産業への取引拡大等を目指す地元中小企業の有する優れた技術や製品等を展示した。

開催日	開催場所	展示 企業数 (福岡県)	商談参加企業数 (福岡県)			商談結果 (福岡県)		
			発注企業	受注企業	面談件数	取引可能 見込件数	取引成立 件数	取引成立 金額
令和元年10月17日～18日	マリンメッセ福岡 (モノづくりフェア2019)	10社 (3社)	24社 (5社)	43社 (26社)	130件 (74件)	20件 (7件)	3件 (0件)	4,092 千円 (0千円)

(ウ) 個別商談会の実施

ダイハツ九州株式会社本社及び久留米工場で、県内中小企業が工場設備や既存設備の保全、副資材等、製造部品等を展示し、ダイハツ九州株式会社及び関連一次部品メーカーへ提案し商談を行う展示商談会を開催した。

ダイハツ九州(株)九州化部品展示会

開催日	開催場所	参加企業数 (福岡県)	取引成立見込企業数 (福岡県)	内容
令和元年8月28日	ダイハツ九州(株)本社 (大分県中津市)	21社 (11社)	1社 (0社)	ダイハツ九州株式会社が部品を展示し、参加企業が受注可能な部品の見積書を提出する。

福岡県取引拡大展示商談会 in ダイハツ九州

開催日	開催場所	展示企業数	来場者数	取引成立件数	取引成立金額	内容
令和元年7月24日	ダイハツ九州(株)本社 (大分県中津市)	22社	192名	3件	3,227 千円	参加企業が出展ブースに製品を展示し、来場者に対しPRを行う。
令和2年1月27日	ダイハツ九州(株)久留米工場 (福岡県久留米市)	20社	90名	—	—	参加企業が出展ブースに製品を展示し、来場者に対しPRを行う。

(6) 海外高度人材活用支援事業

海外の高度人材の活用により、県内企業の人材不足解消と競争力強化を目的として、韓国慶尚北道および韓国産業団地公団と協力し、日本（福岡）での就職を希望する韓国慶尚北道地域の学生をインターンシップ生として県内企業への受入を行った。

実施時期	受入学生数	受入企業	成果
令和元年7月9日～8月16日	韓国慶尚北道地域青年18名	県内中小企業10社	採用5名（関連含む）

(7) セミナー等の開催

中小企業会計啓発・普及セミナー（独立行政法人 中小企業基盤整備機構 共催事業）

開催日	開催場所	研修内容	講師名	参加者数
令和元年9月20日	中小企業振興センタービル	基本から分かる会計講座 （基本編）	公認会計士・税理士 青木 道生 氏	41名
令和元年9月20日	中小企業振興センタービル	基本から分かる会計講座 （応用編）	公認会計士・税理士 青木 道生 氏	41名

3 取引推進事業

(1) 企業間取引の推進

県内外の企業を訪問するなどして発注開拓を行い、取引条件の合う発注企業と受注企業相互の紹介と取引あっせんを行った。

また、企業間取引の拡大を促進するためにインターネットを活用した企業間取引サイトの運営を行うとともに、掲載データ更新および機能強化を図った。

① 取引あっせん

(ア) 企業訪問

企業訪問により、地域における産業及び発注企業の動向を的確に把握し、受注企業に対して新規取引先に関する情報提供や、加工技術、設備、生産管理等に関する適切なアドバイスを行った。

訪問企業数 633社（県内：548社 県外：85社）

② 「フクオカビジネスマッチングサイト」による取引の拡大支援

受発注企業情報を掲載したBtoBサイト「フクオカビジネスマッチングサイト」により、インターネットを活用した企業間取引を促進した。

区 分	登録企業数
製 造 業	2,339社
うち発注企業	147社
非 製 造 業	623社
合 計	2,962社

(2) 販路開拓支援

県内外メーカーや商社等の発注企業を招聘し、県内中小企業の受注機会を提供するために展示会・商談会を主催したほか、販路開拓支援の一環として、中小企業が出展する各種展示会、商談会の費用の一部を助成した。

また、民間通販サイトの利用が困難な中小企業の販路開拓を支援するため、消費者向けの通販サイト「よかもん市場」を運営するとともに、地域資源活用促進事業を活用し、県産農林水産加工商品のよかもん市場への無料登録を実施し、商品の魅力を十分に伝えるために専門家による取材とネットユーザーの囲い込みを目的としたリスティング広告を併用し更なる販路開拓を図った。

① 商談会・展示会等

中小企業等が必要とする経営資源の確保を支援するため、地方公共団体等からの受託及び自主企画により次の事業を実施した。

(ア) 商談会の開催

九州7県合同広域商談会

開 催 日	開 催 場 所	参加発注企業	参加受注企業 (福岡県)	商 談 件 数 (福岡県)	成約件数及び成約金額 (福岡県)
令和元年11月27日	ホテルグランヴィア広島 (広島県)	60社	177社 (47社)	603件 (105件)	13件：5,676千円 (1件：1,753千円)

地域商談会

製造技術マッチングフェア商談会（(公財)西日本産業貿易コンベンション協会からの受託事業）

開 催 日	開 催 場 所	参加発注企業	参加受注企業 (福岡県)	商 談 件 数 (福岡県)	成約件数及び成約金額 (福岡県)
令和元年6月19日～20日	西日本総合展示場	80社	203社 (106社)	610社 (305社)	42件：48,492千円 (16件：33,036千円)

福岡市商談会（福岡市からの受託事業）

開催日	開催場所	参加発注企業	参加受注企業	商談件数	成約件数及び成約金額
令和元年10月16日	マリンメッセ福岡	32社	91社	209件	15件：6,992千円

久留米広域商談会（久留米広域定住自立圏からの受託事業）

開催日	開催場所	参加発注企業	参加受注企業 (福岡県)	商談件数 (福岡県)	成約件数及び成約金額 (福岡県)
令和2年1月23日	ホテルマリターレ創世 久留米	35社	89社 (82社)	195社 (176社)	11件：1,169千円 (10件：1,069千円)

エコテクノビジネスマッチングコーディネート（（公財）西日本産業貿易コンベンション協会からの受託事業）

開催日	開催場所	マッチングコーディネート数	交流ブース活用企業数
令和元年10月9日～11日	西日本総合展示場	17社	303件

(イ) 展示会の実施

ふくおか産業技術振興展（主催：ふくおか産業技術振興展実行協議会）

開催日	開催場所	出展企業数	商談件数	成約件数及び成約金額
令和元年6月19日～21日	西日本総合展示場	18社	91件	11件：57,460千円

福岡市販路開拓展示会（福岡市からの補助事業）

開催日	開催場所	出展企業数	商談件数
令和元年10月14日～16日	マリンメッセ福岡	4社	10件

技術提案展示商談会 at TDK（自主事業）

開催日	開催場所	出展企業数	名刺交換枚数
令和2年2月25日	TDK(株)テクニカルセンター	19社	114件

② 展示会への出展支援

新規取引先の開拓及び広域的な受注の確保を目的に展示会へ出展する企業に対し、助成を行った。

開催日	開催場所	見本市等の名称	出展企業数	商談件数	成約件数	成約額
令和元年11月13日～14日	マリンメッセ福岡	FOOD STYLE2019 in FUKUOKA	25社	169件	13件	19,150千円
令和2年2月26日～28日	幕張メッセ	第24回 機械要素技術展	8社	9件	2件	1,350千円
計			33社	178件	15件	20,500千円

③ よかもん市場

出店数：71店

商品アイテム数

食品 飲料品	インテリア	工芸品 民芸品	美容・健康	ファッション	ベビー キッズ	その他	合計
659	89	31	55	9	9	47	899

県産農林水産加工品よかもん市場登録件数(地域資源活用促進事業)

登録申込件数	うち登録済件数
17件	2件

県産農林水産加工品取材件数(地域資源活用促進事業)

掲載月	12月	1月	2月	3月	合計
掲載件数	5件	5件	5件	5件	20件

リスティング広告件数(地域資源活用促進事業)

実施月	1月	2月	3月	合計
表示回数	9,163件	2,017,929件	3,651,107件	5,678,199件
クリック数	554件	17,474件	10,785件	28,813件

(3) 取引の適正化

(公財) 全国中小企業振興機関協会と連携して「下請かけこみ寺」事業を実施し、下請代金の遅延等、中小企業の苦情紛争相談に対し、相談員を配置し窓口相談や巡回相談会を行った。

① 相談件数

内 容	下請代金支払遅延等防止法						下請代金支払遅延等防止法以外			合 計	弁護士 相談件数
	遅延	減額	返品	買叩	要請	その他	建設業関連	運送業関連	その他		
相談件数	11件	3件	4件	11件	2件	11件	132件	35件	217件	426件	94件

② 出張相談会の開催

業種を問わず企業間取引等に関する苦情紛争相談について、弁護士による出張相談会を開催した。

開 催 日	開 催 場 所	弁 護 士	相談件数	主な相談内容
令和元年 9月26日	中小企業振興センタービル	森山 大輔 氏	5 件	フランチャイズ契約解除、施工トラブル
令和元年10月30日	A I Mビル	中野 敬一 氏	4 件	契約相談、出資金返還
令和元年11月14日	飯塚商工会議所	中村 博則 氏	5 件	特許侵害、設計費未払い
令和元年12月12日	久留米商工会議所	富永 孝太郎 氏	3 件	給与減額、装置代金未払い
令和 2年1月30日	中小企業振興センタービル	八尋 光良 氏	5 件	HP作成不履行、不動産賃貸トラブル
令和 2年2月20日	A I Mビル	平山 博久 氏	4 件	工事代金の未入金、労使問題
		計	26 件	

(4) 国際取引推進

国際取引に関する相談に対して、相談員等が適切な助言を行うほか、海外事務所4か所（上海、香港、バンコク、サンフランシスコ）を拠点として、情報の収集を図り、県内企業の海外進出や海外企業の誘致の支援、海外ミッションの受入れ、セミナー等を行った。

① 国際取引セミナーの開催

開催日	開催場所	内容	講師名	参加者数
令和元年9月3日	中小企業振興センタービル	① 「自社の海外展開戦略」 ② パネルディスカッション 「アジアに眠るビジネスチャンス」	① (株)ユウシステム 代表取締役 入江 英也 氏 ② モデレーター：(株)ユウシステム 代表取締役 入江 英也 氏 パネラー：福岡県海外駐在員事務所 各所長	35名

② 海外経済視察

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止（訪問予定日：令和2年3月15日～19日 訪問予定国：ベトナム）

4 起業支援事業

(1) 福岡よかこ起業支援金事業（新規事業）

地域課題の解決を目的として新たに社会的事業を起業する者に対し、事業立ち上げ等に必要な経費の一部を助成するとともに専門家による伴走支援を行った。

採択実績：9件 7,915,000円

伴走支援：38回

対象者の主な要件：福岡県が実施する「福岡よかこビジネスプランコンテスト」において、二次審査に参加した者

5 知的財産活用支援事業

(1) 知財総合支援窓口運営業務

振興センターを代表法人とし、（公財）北九州産業学術推進機構、（一社）福岡県発明協会及び株式会社久留米ビジネスプラザを構成団体とするコンソーシアム体制で県内4か所に「知財総合支援窓口」を設置し、中小企業等が企業経営の中でノウハウも含めた知的財産活動を円滑に実施するための支援体制の整備を行うとともに、アイデア段階から事業展開までの一貫した支援を行った。

課題受付件数

区分	対応者	件数
課題等受付	窓口支援担当 (うち、知財等専門家活用)	3,097件 (344件)
新規企業発掘	担当者・知財アドバイザー	784件

(2) 特許流通促進強化事業

中小企業の特許技術の導入を支援し、技術開発の効率化や新規事業の効率的な創出を図るため、中小企業の技術ニーズや大学・企業等が保有する特許技術の発掘・仲介を行い、特許技術の移転に係る指導・助言等を行った。

特許流通コーディネーターの活動実績

区分	件数
企業訪問等による相談・指導	219件
技術移転に係る案件紹介	50件
技術移転に係る成約	0件

(3) 知的財産実務者育成事業

中小企業等を対象に知的財産を技術経営に活かせる人材の育成を図ることを目的として、全9回シリーズのセミナーを開催した。

回	開催日	講義 (演習含む)	講師	参加者数
1	令和元年7月18日	経営に資する知財のあり方	弁理士 羽立 幸司 氏	42名
2	令和元年8月1日	特許制度の概要	弁理士 清井 洋平 氏	44名
3	令和元年8月16日	特許出願の手続および出願後の対応	弁理士 清井 洋平 氏	33名
4	令和元年8月29日	商標権・地理的表示	弁理士 田代 茂夫 氏	30名
5	令和元年9月12日	商標・特許検索実務	特許流通CD 元村 直行	38名
6	令和元年9月26日	意匠権・実用新案権	弁理士 坪内 寛 氏	36名
7	令和元年10月10日	不正競争防止法	(独)工業所有権情報・研修館 小原 荘平 氏	31名
8	令和元年10月24日	外国出願と知財に関する係争	弁理士 峰 雅紀 氏	37名
9	令和元年11月7日	知財に関する契約と交渉	弁護士 田中 雅敏 氏	35名

(4) 中小企業等外国出願支援事業

中小企業等の海外展開を支援するため、外国出願に要した費用の一部を助成した。

助成企業数（件数）	助成した知的財産の種別	助成額
16社（19件）	特許出願 7件、商標出願 12件	10,257,000円

6 小規模企業者等設備導入資金事業（債権管理・回収業務）

小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき、過年度に実施した設備資金貸付及び設備貸与（割賦販売・リース）の債権管理、回収業務を行った。

特に、未収債権（延滞債権・契約解除債権）については、こまめな訪問面談・督促により、53,636千円を回収した。

債権の資産査定を実施し、必要となる引当額を算定するとともに、回収困難となった債権については、債権償却基準に基づき適切に償却を実施した。

設備の利用状況及び財務状況等、企業の業況を把握するため、利用状況調査を実施した。

対象：貸付・貸与先である83社 実施時期：3月

II 収益事業

公益目的事業を支える財源を確保するため、福岡県中小企業振興センタービル及びはかた近代ビル（区分所有）の管理・運営を行うビル運営事業を適切に実施した。

1 福岡県中小企業振興センタービルの運営

(1) 貸室の提供促進

種 別	室 数	利用状況
飲食店舗、事務所、売店	3室	
インキュベート室 インキュベート関連室	26室	空室：4室

(2) 多目的ホール・貸会議室の提供

① 年間売上

	売 上 金 額	利用件数
貸ホール	70,159,903円	311件
貸会議室	98,401,884円	2,292件
計	168,561,787円	2,603件

② 販売促進活動

- ・施設案内パンフレットを作成して、ホール・会議室の広報・PRを行った。
- ・大口利用者や継続的な利用が見込める利用者については、直接訪問して継続利用をお願いするとともに、施設の活用方法（セミナー後の懇親会等）の提案を行った。

③ 広報宣伝活動の強化

- ・センターホームページにホール・会議室などの施設概要を掲載し情報提供を行うとともに、空室状況を閲覧できるようにするなど利便性の向上を図った。
- ・中小企業支援団体の機関誌（福岡県中小企業団体中央会機関誌「NEWSふくおか」等）を活用し、施設情報を提供した。
- ・インターネットを利用したリスティング広告の掲載を行った。
- ・ホール・会議室の認知度を高めるため、夏、冬の閑散期を利用したワンコインスペースの貸し出しを行った。

(3) 建物・設備等管理

① 維持・管理

施設、設備等の改修工事を実施するとともに備品等を更新し、顧客満足度の向上を図った。

- ・屋根防水工事
- ・直流電源装置更新工事
- ・自動火災報知設備更新工事

② 防火・防災訓練

総合訓練 第一回実施日：令和元年11月22日 振興センター及び入居団体参加者数：38名
第二回実施日：令和 2年 2月18日 振興センター及び入居団体参加者数：42名

2 はかた近代ビル（区分所有）の運営

6室を区分所有し、全室賃貸オフィスとして提供している。

令和2年3月末現在 空室なし